



コロナだけが病気ではない！

千葉県医師会理事 松本 尚 医師



コロナ感染症の状況を評価するための新たな指標が昨年11月に出されました。注目すべきは、レベル3が「一般医療を相当程度制限しなければ適切な対応ができない」、レベル4は「一般医療を制限しても新型コロナウイルスに対応できない」とそれぞれ定義されていることです。

コロナ感染症の患者を次々と入院させれば、確保した病床はたちまち埋まってしまう。それでも入院をさせなければならぬときは、通常の診療を止めて、その分のベッドを使うしかありません。コロナ対策の視点からはそうするのが当然かもしれません。ところがその場合、例えばがんや心臓病の治療で入院が必要な患者さんはどうすればよいのでしょうか。「一般診療を制限する」ということはそういうことにつながります。つまり、患者さんはコロナに感染した人たちだけではないということも考えなければならぬのです。

コロナ感染症がどのような病気か分からなかった一昨年に比べて、今はワクチン接種が進み、治療方法も確立しています。注意を払うべき患者さんの年齢層や特徴も分かってきました。そろそろコロナ感染症を通常の医療の中に組み込んでいく必要があります。これを怠って、いつまでもコロナ対策の視点だけで医療態勢を見つめていると、私たちが普段受けることのできた医療がコロナに押し出されてしまうことになりそうです。

私たちがコロナに対しての意識変革を行わなければいけない時期に来ているのだと思います。

21世紀を「健康の世紀」に…。その願いから「ミレニアム(新千年紀)」と名付けました。

2022 March
ミレニアム millennium
第80号

目次

特集

悩んでいませんか？うるさい耳鳴り 1

スポーツコーナー

スポーツ前のストレッチ
～ハムストリングタイトネスを中心に～ 5

からだのソラシド♪ マナポっと

うつる病気「感染症」について知ろう！
～その2感染症にかかりにくいからだを作る～ 6

千葉県インフォメーション

- ・かけがえのない命を守りたい—自殺対策—
- ・あなたの腎臓を守りましょう！
- ・千葉県献血推進強調月間
- ・手軽な運動+10 はじめてみませんか 8

元気からだ! Q&A

毒虫にやられたときの対処法は？
～チャドクガ(毛虫)編～ 10

こども相談室

麻しん(はしか) 11

旬食野菜クッキング/ 医師会インフォメーション

にんじんジャム
まちがい探し 12